

2022 年度（後期）教員養成講座「開講式」報告書

去る 11 月 10 日（木）、北部生涯学習推進センター研修室において、2023 年度教員採用試験に向けた後期教員養成講座の開講式を行いました。教員採用試験の実施時期は年々早くなっているため、この時期の対策講座が合否の鍵を握ることを説明し、受講者 65 人、講師 12 人で頑張る決意をしました。現役合格を目指す 3 年次学生、早期対策を開始する 2 年次受講者の意気込みと、一般受講者の合格への熱意が感じられる開講式となりました。

■ 2022 年度後期教員養成講座受講者数（11/17）

受講者数		受験教科				
		英語	養護教諭	保健体育	国語	小学校
学生	55	8	33	14		0
一般	10	2	1		3	4
合計	65	10	34	14	3	4



開講式終了後、本講座受講者で今年度採用試験に見事合格した学生 3 人と一般受講者（臨時的任用教員）2 人を招いて、合格までの学習法の創意工夫の仕方や、モチベーション維持の体験等を紹介してもらいました。引き続き、教科別に合格者を囲んで情報交換会を持ちました。

<合格者の体験談より>

◎ 沖縄県 中・高保健体育に合格した比嘉さん

過去 7 年、特別支援（保健体育）で受験、得点が合格ラインに届かないことから校種を中学校へ変更し、先ずは一次合格を目指すシフトへ挑戦しました。合格できた今回の対策で痛感したことは、これまで一人でやっていた模擬授業・面接の対策でした。模擬授業・面接における皆さんへのアドバイスを紹介します。



1. 一人だけでなく、全教科の先生方と取り組むこと（模擬・面接を見る・見せる）
2. できるだけ毎日、授業や面接を行い、慣れる・自信をつけること
3. 全員で合格を勝ち取るという同僚性を忘れずお互い、切磋琢磨すること
4. 誰に対しても、感謝の気持ちを常に忘れないこと

◎ 鹿児島県・養護教諭に合格した吉松さん

教職教養・一般教養は、勉強時間を多く確保できなかったため、講座の中で覚えるぞという気持ちで取り組んでいました。また、間違った問題は当日と 1 日あけた翌々日に必ず復習する時間を設けました。

専門は、まず、受験県の過去問を解いて出題の傾向を読み取り、どの単元に重点を置いて勉強するか割合を決めて勉強を始めました。その後は、過去問と演習問題をたくさん解き、自分の苦手を徹底的に洗い出して、苦手の特化した勉強を行いました。2 回以上分からなかった問題は付箋に書き出し、ノートにまとめたり、家の壁に張ったりして、いつでも見返せる環境をつくりました。

◎ 特別支援学校 中学部 保健体育に合格した尾首さん

私は、4 年になれば大学の授業も少なくなつて、1 日 10 時間くらいは勉強できるだろうと思っていました。しかし、卒論や教育実習もあって意外と忙しいので早めの対策をお勧めします。また、教育実習に行つて、臨時採用をしながら勉強するのはなかなか難しいと思ったので、大学生のうちにある程度、一次を乗り切れる土台を作っておくと後々楽だと思います。これから、部活動や大学の講義もあり大変な時期に対策することになるとと思いますが、仲間と一緒に頑張ってください。応援しています。



◎ 沖縄県 養護教諭に合格した島田さん

①面接の準備は、面接ノートを作って対策。質問内容、気になるワードをまとめる。新聞記事を切り抜く。

☆一次試験後、すぐに面接対策を行ってくださったことに本当に感謝しています。面接に物凄く苦手意識を持っていましたが、先生方のおかげで本番は自信をもって話すことができました。一次合格発表後は、どうしても模擬授業に時間を割いてしまうので、合否が出る前から面接練習をすることを強くおすすめします。

②模擬授業は、指導案作成。模擬授業ノートを作り、助言などをまとめる。参考資料を集める。

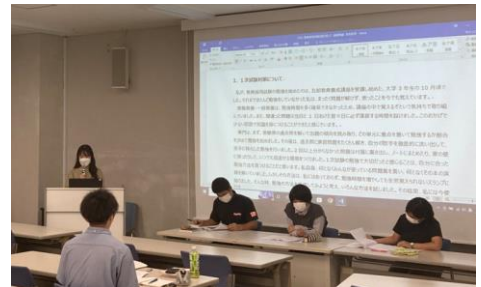
☆毎日のご指導いただき、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

◎ 大分県 中学校英語に合格した塩地さん

北部教員養成講座に参加すれば、採用試験に向かってひたむきに努力する仲間や先輩、先生方が大勢いるので、一人で勉強するよりもはるかに効率が良く、自分のモチベーションにもつながりました。

やる気のない時でも、講座に参加するだけで自分の勉強の時間が確保できます。2時間の集中が他の受験生との差を作るきっかけだと思って、最後まで粘り強く頑張ってください！

講師の先生方、これまでありがとうございました。立派な教師を目指してこれからも頑張ります。



◎ 沖縄県 小学校に合格した玉城さん

私は今年度、新しい学校に勤務しました。めまぐるしい日々を過ごし一次試験を迎えました。二次試験を迎えるまでも、息つく暇がない日々でした。本当に余裕がなかった私の話が参考になればと思います。

○勉強方法【一次試験】

- ◆通勤中は学習指導要領をひたすら聞く。（退勤の時は睡魔に襲われるので×）
- ◆講座は前の列に座ることで逃げられない状況をつくる（自分を追い込む）
- ◆得意分野と苦手分野の明確化（何を勉強すると点数が上がるか考えて行う。）
- ◆過去問は時間設定を本番と同じように。（緊張感を高める。）

◎ 合格者の勉強法から参考にしたい取組

- 過去問を6周解く。○寝る前に一問一答を解く。
- コモロド法 ○25分勉強したら5分休憩を繰り返す。
- 対策本、1日の勉強時間や内容、継続、習慣づけ
- 合格者の全部ですが、隙間時間の使い方。
- 継続すること。問題を沢山解くこと。
- 間違えたものは×、まぐれ、自信のないものは△
- とにかく継続して、習慣づける。たまに息抜きを大切にする。
- 早めの対策が重要なこと。この講座を受け続けること。
- 朝型、今日だけ頑張る。25分、5分の繰り返し。
- 出題年を過去問に記入する。
- 県の傾向を知る。友人や先生方にアドバイスを願う。
- YouTubeを見ること。○自分に合った参考書を見付ける。
- 受験の時に持って行く一冊を決めてとにかく書き込む。

◎ 合格を目指して（有言実行）

- ・絶対合格する為に強い意志を持って勉強を継続します。
- ・七月には自信を持って試験に臨む！
- ・計画を立て出来ることをしっかりやりきる。
- ・仲間を見付けて頑張る。
- ・絶対に合格するという強い意志で勉強する。
- ・教師という仕事に憧れを持ち、目標を叶える！
- ・勉強する習慣を付けて自分の力を高めたい。
- ・教員として子ども達と成長していきたいので、出来ることをコツコツと全力で頑張ります。
- ・一生懸命頑張ります！
- ・絶対に合格します！
- ・仲間を見付けて頑張ります。